



予算総額	2,495億3,892万円
一般会計	1,532億5,000万円
特別会計	695億9,548万円
水道事業	105億637万円
公共下水道事業	161億8,707万円

平成24年度の予算決まる

一般会計は対前年比1.9%減、市民が日常生活で実感できるサービスを提供

歳入
財政運営の根幹となる市税は、前年度比1.1%増となる566億8505万4千円を計上しました。

歳出
財政状況が引き続き厳しい中、重点事業を中心に予算を配分し、市債残高の圧縮を行いました。

重点事業としては、特別養護老人ホーム待機者ゼロの実現、買い物難民ゼロを目指す高齢者買い物支援の実施など、市民が日常生活で実感できる行政サービスの提供に取り組みます。

また、ビジネス活性化対策として、中小企業や創業者への融資に関する補助と、リース機械設備の導入費用の一部助成を行います。さらに、ビジネス立地奨励金を創設し、本市への企業誘致を推進します。

「新しい高崎」づくりのため全力で



高崎市長 富岡賢治

平成24年度の予算編成では、「既存事業の縮小・廃止および徹底した事業費の削減」、「重点事業の積極的な推進」および「人件費の圧縮」の3つを基本方針として、予算の全体的な見直しを図り、歳出総額の削減により市債残高を圧縮するとともに重点事業等に財源を配分しました。

また、将来にわたり健全財政を維持していくために、基金の活用など、財源の確保や財政負担の平準化を図ることにより、計画性のある長期的な視野に立った予算編成に取り組みました。

経済情勢は、依然として楽観できない状況にありますが、高崎が都市とし

て、さらに成長・発展していくために、大胆でスピード感のある都市経営を進めるとともに、市民が毎日の生活や仕事に安心感を持てる市政を目指して、今後も適切な対策を速やかに講じていきます。

これからの高崎市は、首都圏と北陸・上信越をつなぐ役割を担う都市として、少子高齢化の進行や産業構造の急激な変化、そして環境問題などの諸問題に対応するとともに、激しさを増す都市間競争を勝ち抜いていくために「新しい高崎」の政策を積極的に展開し、全力で取り組んでいかなければならないと考えています。

市民の皆様には、なお一層のご指導ご協力をよろしくお願いいたします。

各会計の予算額

会計別	24年度予算額(A)	23年度予算額(B)	(A)/(B)
一般会計	1,532億5,000万円	1,562億9,000万円	98.1%
国民健康保険事業	383億6,475万円	374億3,843万円	102.5%
介護保険	251億1,459万円	237億3,459万円	105.8%
市民センター	1億1,662万円	1億1,830万円	98.6%
母子寡婦福祉資金貸付事業	7,491万円	5,219万円	143.5%
後期高齢者医療	38億5,023万円	34億2,723万円	112.3%
簡易水道事業等	1億3,727万円	1億5,139万円	90.7%
農業集落排水事業	1億5,299万円	1億6,528万円	92.6%
駐車場事業	5億5,702万円	5億4,502万円	102.2%
土地取得事業	12億2,710万円	6億2,967万円	194.9%
小計	695億9,548万円	662億6,209万円	105.0%
水道事業会計	105億637万円	100億278万円	105.0%
公共下水道事業会計	161億8,707万円	143億6,886万円	112.7%
合計	2,495億3,892万円	2,469億2,374万円	101.1%

歳出・用語解説

- 民生費 = 福祉など市民の安定した社会生活を保障するために必要な経費
- 商工費 = 商工業の振興を図るための支援や観光振興のための経費
- 土木費 = 道路、橋、河川、公園などの建設や維持に要する経費
- 教育費 = 小・中学校など全ての教育関係に要する経費
- 公債費 = 市の借入金の返済に要する経費
- 総務費 = 市の各種計画の策定や推進、市の内部管理などの経費
- 衛生費 = 市民の健康で衛生的な生活環境を保持するための経費
- 消防費 = 消防事業や防災対策に要する経費
- 農林水産業費 = 農林業の振興や生産基盤設備などに要する経費
- 議会費 = 議会の活動に要する経費
- 労働費 = 雇用促進に係る経費や労働者のための施設管理などに要する経費
- 災害復旧費 = 災害によって生じた被害の復旧に要する経費
- 予備費 = 当初予期しなかった予算外・予算超過の支出に充てるための経費



榛名山で自転車とマラソンのイベントを企画

文化と歴史を活かした創造的な高崎

地域の芸術文化活動や歴史遺産、ものづくりなどを活かし、新たなまちづくりを進めます。

- まちなかを賑わす催しや、若者の自主的な文化活動への参加を促進……………1,000万円
- 群馬交響楽団による音楽会の開催……………1,401万円
- 日高遺跡や箕輪城跡などの史跡を整備……………1億6,359万円
- 山車など伝統芸能備品の修繕にかかる経費を補助……………1,000万円

安心・安全な地域社会づくり

防災や省エネルギーなどに配慮し、幅広く生活環境を整え、安心・安全な地域づくりを進めます。

- 小学校・保育園・幼稚園・特別支援学校の全ての児童に防災頭巾を配布……………7,091万円
- 放射線測定機器の購入と検査体制を強化……………2,693万円
- 太陽光発電システム導入促進に補助……………1億6,000万円
- 町内会が設置する街路灯の補助率を拡大……………2,300万円
- 商店街における省エネルギー型街路灯の設置や更新の補助率などを拡大……………4,106万円

にぎ大勢の人が歩き、賑わう街

都市機能の整備を進め、市民や観光客など多くの人で賑わうまちづくりに取り組みます。



再編成が進む高崎駅東口駅前広場

合併した地域の個性を活かした魅力づくり

地域の個性を活かし、農林業や観光などを活かした魅力づくりに取り組みます。

- 小栗の里整備事業として施設を整備するため、倉渚支所を改修……………1億8,347万円
- ツール・ド・榛名(仮称)として、平成25年度にサイクリング競技を開催するための準備……………1,000万円
- マラソンフェスタin榛名湖として、平成25年度に榛名湖畔でのマラソンイベントを開催するための準備……………166万円



群馬交響楽団の元旦コンサート

- 救急告示病院などが設置する非常用自家発電装置整備に補助……………6,935万円
- 住環境改善助成事業として、対象となる住宅の改修や修繕、模様替えの工事費の一部を助成……………1億円
- 新斎場建設に着手……………5億7,766万円
- ネコの不妊・去勢手術費用の一部助成を開始……………360万円
- 上水道は、配水管の敷設や老朽管などの敷設替えによる管網整備事業や、施設改良を引き続き実施
- 下水道は、管きよ整備のほか、管路と各水処理施設の適切な維持管理を図るための施設改良を計画的に実施
- 放射性物質を含む下水汚泥を適切に処理

- スマートインターチェンジの関連施設を整備……………9億8,326万円
- 高崎駅東口駅前広場の再編成……………1億7,914万円
- 都市集客施設の基本設計を開始……………1億1,830万円
- 都市集客施設建設基金の設置……………20億円
- 吉井中央公園(仮称)の整備……………180万円
- 高崎公園から烏川緑地へ横断する人道橋の整備……………1,000万円
- たかさき雷舞フェスティバル開催の補助……………920万円
- 外国人旅行者の誘客を推進……………200万円
- 外国人にイベントや観光情報を紹介する、多言語ホームページ・パンフレットの作成……………400万円
- 国の機関などの情報バックアップ機能を持つ施設の設置について調査研究……………200万円
- 東日本大震災の被災地の物産品を、市内で開催されるイベントに出品する費用などを一部援助……………353万円



市内全域でブックスタート事業を始めます

やさしい眼差しに満ちた市政

高齢者や障害のある人などが安心して暮らせるまちを実現するための施設整備や事業を行います。

- 高齢者の買い物難民ゼロを目指し、バスの運行や移動販売などに助成……………1,140万円
- ブックスタート事業として、絵本の読み聞かせなどによる子育て支援を実施……………543万円
- 吉井総合福祉センター(仮称)の建設……………1億9,060万円
- 吉井保育所園舎の建て替え……………1億7,939万円

平成24年度 予算の特徴

今年度予算の主な事業とその予算額を、市の7つの基本政策に基づき紹介します。
問い合わせは、財政課(☎321-1214)へ。

- 浜川体育館と群馬体育館に幼児用トイレ・授乳室を整備……………300万円
- 特別養護老人ホームへの入所待機者ゼロを実現するため、社会福祉法人の施設整備に補助……………4億8,166万円
- 多機能型住居整備調査として、まちなかでの世代間の交流拠点施設について調査を実施……………500万円

教育と人づくり

子どもたちが健やかに育つ環境を整えるほか、さまざまな世代が楽しめるスポーツ施設などを整備します。

- 幼稚園に通う第3子以降の子ども保育料を完全に無料化……………5,482万円
- 小学生を対象に農業体験を開始……………141万円
- 校舎などの耐震化を進めるため、全ての小・中学校と幼稚園で耐震診断調査を完了……………5億6,635万円
- 熱中症対策や節電対策として、学校・幼稚園で暑さ対策を実施……………3,532万円
- 高崎経済大学附属高校グラウンド(サッカー用)を人工芝に整備……………1億500万円
- 菊地サッカー場(仮称)の整備……………1億1,330万円
- グラウンドゴルフ場の整備……………2,136万円
- 高崎経済大学学生の海外留学を支援……………2,210万円



箕郷第一保育園(箕郷町上芝)の元気な園児

- 高崎経済大学の「まちなか教育活動センター」を設置……………2,150万円

産業の振興

東日本大震災などによる産業への影響に配慮した支援を行うほか、本市の交通拠点性を活かして企業誘致や産業の誘致などを進めます。



市外でも高崎産の農畜産物をPR

- 地産多消推進事業として、安全でおいしい高崎産農畜産物を積極的にPR……………6,094万円
- 小口資金融資保証料全額補助制度を創設し、中小企業への融資に伴う保証料を全額補助……………1億8,340万円
- 創業者融資保証料全額補助と利子補給制度を創設し、新規創業に必要な融資に伴う保証料を全額補助。5年間の利子補給による軽減措置を実施……………2,087万円
- 中小企業機械設備導入支援制度を創設し、設備投資などによって発生するリース料金の一部を助成……………4,000万円
- 中小企業の経営安定化を図るため、事業所税の全部か一部を助成……………7億2,500万円
- 企業誘致の促進を図るため奨励金制度を創設……………7億9,224万円
- 企業や産業の誘致に向けて、キャンペーンや情報提供を実施……………3,412万円